

「憲法九条を守るわかやま県民の会」ニュース

NO.88 08.11.13 発行「憲法九条を守るわかやま県民の会」事務局

県地評 Tel 073-436-3520 Fax 073-436-3554 E-mail w-chihyo@naxnet.or.jp

11月9日 和歌山市で一斉宣伝・署名行動

11月9日（日）、第5回市内一斉宣伝・署名行動が行われました。あいにくの雨模様で、冷え込みもあり、参加者は傘をさし、ふるえながらも、ビラを配り署名をよびかけました。地域によっては、雨天のためビラまきだけにしたところもありましたが、7地区とJR和歌山駅前でのとりくみに、のべ65人が参加し、345筆の署名を集めることができました。

一斉署名行動、対話から戦争体験を学ぶ

和高教第二支部から「楠見地区」の行動に参加



和高教第二支部では、今回「楠見9条の会」のみなさんとともに和北分会からの2名を含め、支部執行部・分会から6名が参加しました。16名の参加者が7つのチームに分かれ、気温も低く小雨の降るなか地図を片手に署名行動に入りました。私は吉田第二支部長とコンビで回ったのですが、訪れた一軒目でいきなり「お前ら若いもんは、みな戦争へ行って死んでもらわなアカン。そうせな日本の景気はいいもようならん」と年輩の男性。「えらいとこへ来たな」と少々身構えたのですが、実はのっけからの冗談で、「いや、戦争は絶対やったらアカン。何な憲法か、わしもそれは大事やと思う。そやさか、署名する。お前らも休みやのにご苦労やな。まあ、そこへ座れ」と一変。日本の中国侵略など戦争の悲惨さと平和の重要性について延々と語ってくれました。また、あるお宅では、こちらも高齢の男性ですが、和歌山空襲の体験を語ってくれました。「7月9日、焼夷弾がいっぱい落

とされて、飛び散った油に火がついてみるみるうちに壁が燃えていった。ちょうど今の東急インのあたりを通りかかった時、単車に乗ったまま焼け死んでいる人を見た。人間が焼け焦げるにおいというのは、何とも言いようのないもんや。西浜あたりは砂地が多く、焼夷弾が爆発する風圧で吹き飛ばされた砂で防空壕がふさがれて、壕の中で生き埋めになって死んだ人もあったんや」――。

16名での成果は、訪問軒数216・対話軒数98・署名軒数51・署名筆数85でした。「楠見9条の会」の常連のみなさんには、私ども和高教からの参加を歓迎していただき、元気のでとりくみとなりました。（和高教・大野）

海南・海草で 署名・宣伝行動で33筆

11月2日（日）に署名宣伝行動を行いました。参加者は5名で今回も日方のスーパー松源の周辺のお宅を訪問し、署名への協力をお願いしました。家族全員の方の署名を書いってくれた方や「休みの日にご苦労様です」と声をかけてくれた方もいました。署名のお願いに回っている中でそのような声をかけてもらおうと本当にうれしく思います。また、戦争を体験した方からも和歌山大空襲の話を知ることができました。空襲の時に日前宮方面に逃げた人はみんな助かったが、お城の方面に逃げた人は亡くなってしまった。逃げた方向で生死が分かれてしまった。また、取り囲むように焼夷弾が落とされ、周りから火に巻かれて亡くなった。本当に戦争はひどいものだなどと話してくれました。

有田で第10回 平和だいすき憲法フェスタ（平和のために戦争を語りつぐ会）



11月9日（日）湯浅町民体育館で第10回憲法フェスタが開催され、過去最高の約150人の参加があり、広い会場を埋めました。由良にあった人間魚雷「回天」にスポットをあてた写真パネル、絵手紙・戦争反対の短歌・俳句・川柳などの展示。“集い”ではダンスチームのカーナ翼の若さあふれる踊り、フォークソング（和教組有田支部）、ハンドベルの演奏（ひまわり保育園）、手話を交えた「へいわのうた」（ポッポ保育園）、揃いのハッピー姿での憲法音頭（新婦人）につづき、ハーモニカ演奏での戦時中に歌わされた歌。曲の美しさの反面、歌詞には天皇の為に命を捧げることが名誉だとされたものが多いことなどの解説もつけてくれました。

パネルディスカッションは3人の方がそれぞれの戦争体験を語ってくれました。1人目の田又さんのお話は、和歌山大空襲で焼け出された学生42人を山越えて家へ連れて帰り、父母のもとに届けた体験でした。2人目の山田さんは、ご自身が愛知県岡崎の女子学徒動員に参加したときの体験を語ってくれました。3人目の中井さんは、弟妹の疎開地まで食糧などを届ける途中、艦載機の機銃掃射を受けた体験を語りました。会場からは「平和を大切にしなければいけない」との声に大きな拍手が起こりました。会場に来ていた小さい子どもたちには手づくり玩具のプレゼントがあり、喜んでもらいました。最後に憲法九条を輪を広げる取り組みを広めること、この催しを続けることを確認して閉会となりました。（憲法フェスタ実行委員長 中井幸男さんの文より抜粋）

那賀で「好きなんよ9条まつり」



今年で4回目になる、「好きなんよ9条まつり」は11月9日の日曜日に行われました。当日朝は雨がぼつりぼつり降るあいにくの天気、判断で難航しました。グラウンドは使えないため、舞台発表を中止にしました。でも、模擬店を予定してくれている団体は商品の買い出しもあったので、グラウンド横の芝生にテントを設置し15団体による模擬店開催になりました。雨も時折降る天気でしたが、250名が参加しました。舞台予定されていた人も様子を見に来てくれて、舞台がなかったでも演奏してもいいよと言ってくれ、3人で楽器を演奏してくれたり、リレートークも予定通りやることができました。やはり、思いがある人が集まってくれているんだなと痛感しました。来年もやります。（事務局 部家 司好）